



東久保工区名塩かわ付け替え工事現場



名塩川直線化工事現場



城山トンネル（車窓から）



大島工区矢板圧入工事



小松工区（1堰直下）低水護岸工事



第2堰から見た大島工区

11月1日から河川改修工事が一斉に開始された。東久保工区の名塩川付け替え工事現場も直線化工区も新たな川の工事は終わったようだが、接続行工事は手付かず。道路工事と並行して接続工事が行われるものと思う。地元の方からのヒヤリング結果、名塩道の必要性については理解できるが、途切れ途切れに進められる名塩川改修には不審を感じている。浸水被害の都度小手先対策ではなく抜本的な対策を望んでいるが、費用を考えると難しと半ば諦めの心境のように感じた。説明会は工区単位の極近隣住民対象に行われ、工区外の事は分からない。城山トンネル出口付近の山腹掘削工事が行われ有馬道接続部が拡幅される模様。トンネル開通後道路と河川改修並行工事になるものと思われる。切り替え工事が始まると相当煩雑な交通事情を抱え暫く不便な思いをすることになりそう。

現在進行中の低水護岸工事、矢板圧入工事が終われば築庭区間の工事はほぼ終わり、阪神橋梁付近の拡幅、潮止堰撤去工事が開始されるものと思う。現地の掲示物を見ると12月から3号堰改修工事開始となっており、川への立ち入り規制が始まった。1号堰直下まで低水護岸工事が行われているが堰は手付かずで、来年はアユ遡上障害にはならないと思う。南部橋左岸取り付け道路工事始まる。道路切り替え現橋梁撤まで1年以上掛かるものと思う。